

## Tyfo® CB

### エポキシセメント: 接着剤/腐食防止剤

#### 説明

TYFO CB は、特殊エポキシ樹脂、及び、特定セメント系化合物から成る3液型の接着剤です。TYFO CB は周囲温度に応じ、最高24時間経過後の、コンクリート打設や補修モルタル打設においても、接着力を維持できます。適正なケレンがなされた鉄筋に施工すれば、スチール補強の腐食に対して、かなり強力な保護となります。TYFO CB は、コンクリート、及び、スチールに対し、優れた接着力を持っており、タックフリーのとき、コンクリートの追加打設を可能とする柔軟性をも有します。

#### 使用目的

TYFOコンクリート補修システムと共に使用することをお薦めいたします。TYFO CB は、接着剤として、床面上塗り、コンクリートの補修に、そして、接着塗料として、TYFO PやTYFO PFのようなコンクリート補修モルタルとして使用できます。TYFO CB は、鉄筋の腐食防護として活用され、屋内外双方ためのコンクリートとして使用できます。

#### 長所

- ・長時間のオープンタイム
- ・鉄筋腐食防護
- ・コンクリートと鉄筋における優れた接着力

#### 使用面積

接着、または、腐食防護のためには、15ミルの厚さで、3.79L 当たり、約10.2 m<sup>2</sup>。塗布被膜としては、粗い表面が想定される場合など、下層被膜の表面の形状により異なります。

#### 包装

3バックで配送します。-TYFO CBパートA(液体容器1つ)、TYFO CBパートB(液体容器1つ)、及び、TYFO CB パートC (プラスチック容器入りの乾燥粉末1つ)

#### 混合比

体積比 Tyfo CB パートA:パートB:パートC=100:100:100 (詳細は“混合”参照)

#### 保存期間

出荷時の容器、未開封、乾燥した保存状態で6ヶ月。

#### 保存条件

乾燥した場所に保存。凍結禁止

#### 安全性の証明

- 要求に応じ、梱包法に準じたラベルをお付けいたします。
- 化学物質等安全データシート(MSDS)は、要求に応じて提出いたします。



#### 施工前ケレン(表面処理)

##### 接着

打設後の新しいコンクリートは、クリーンかつ、粗面の状態を必要とします。硬化複合材を除去し、リリースエージェントを形成します。油分、汚れ、破片、ペイント、及び、不良コンクリート全てを除去します。切削装置(スキヤブラ)、びしゃん、ショットブラストその他の装置を用いて、表面形状を最小3mm、コンクリート骨材露出させる程度まで機械的に表面処理してください。最終段階として、

真空システム、圧力洗浄機、圧搾空気、箒その他の方法で、残留物全てを取り除きます。

#### 腐食防護

最高度の腐食保護のため、スチールは、TYFO CIS Layers 1 & 2の施工の後、ホワイトメタルとします。方法としては、ワイヤーホイールブラシ、サンドブラスト、ショットブラストその他類似した装置を使用します。

#### 混合

TYFO CB パートB と混ぜ合わせる前に、TYFO CB パート A を振ってください。TYFO CB パートB の容器全量を TYFO CB パート A の全量に加えてください。均一になるまで、2~3分混合してください。Tyfo CB パートC(粉)を加え、粉が完全に混合し、塊がなくなるまで、混ぜ合わせてください。直ちに施工してください。小量の場合は、ドリルとミキシングブレードで混合できます。大量の場合は、パドルミキサーを使用します。全ての材料は、使用前に適切な温度下(18~ 29℃)においてください。

材料特性		
特性	ASTM方法	標準的試験値*
コンクリートへの傾斜せん断接着		
オープンタイム**		
0時間	ASTM C-882	19.3 Mpa
12時間		17.9 Mpa
コンクリートへの直接引張接着		
オープンタイム**	(ゲンマン式接着試験)	
0時間		2.8 Mpa
12時間		2.4 Mpa
鉄筋への接着		
7日後接着強度		
サンドブラスト鉄筋	(パッティ接着試験)	6.2 Mpa
ワイヤブラシ鉄筋		4.5 Mpa
酸化鉄筋		3.1 Mpa
塗膜耐候性試験	ASTM G-93	2000時間 クラックと剥離無し

\*試験値はご要望しだいご提供いたします。

\*\*オープンタイム: 14日経過後の堅くなったコンクリート上へのTyfo CB の最初の施工から、TYFO CB上への新しいコンクリートトッピング施工までの 時間。

## 施工

### 接着

最良の施工状態を得るためには、基板、及び、周囲温度を(18～29℃)とすべきです。しかし、他の温度下でも施工可能です。TYFO CB は、1.95㎡/Lの均一被覆率で剛毛筈、または、ホッパーガンにより施工します。最終膜厚は、最小で20ミルとします。打設後の新しいコンクリート、または、補修モルタルは、許容時間範囲内に TYFO CB 上に施工しなければなりません。

### 腐食防護

最高度のスチール保護のため、TYFO CB を2層、それぞれブラシもしくはコテで、1.95㎡/Lを、施工してください。最初の層の施工の後、タックフリーとなるまで乾燥させ第2層を施工してください。合計の膜厚は、最低でも40ミル必要となります。スチールが完全に被膜されていることを確認してください。打設後の新しいコンクリート、または、補修モルタルは、許容時間範囲内に TYFO CB 上に施工しなければなりません。

### 作業可能時間

TYFO CBのポットライフは90分です。オープンタイムは、20℃で12時間(35℃で6時間、10℃で16時間、4℃で24時間)です。オープンタイムが過ぎたならば、モルタルを塗る前にTYFO CBの新しい層を、施工しなければなりません。補修箇所が凍結することを防止してください。材料が硬化し始めたならば、それは、廃棄してください。

### 制限

最高度の仕上げのために、周囲温度10～27℃で Tyfo CB を施工してください(他の温度下でも施工できます)。施工の時の材料温度は、18～29℃の範囲内にしてください。「作業可能時間」という名目で記載されている最長のオープンタイムを厳守してください。

涼しい気温時は、設定時間を遅らせ、暖かい気温時は、設定時間を速めます。

## 注意！

### 応急手当

皮膚に触れた場合は、石けんと水で完全に洗い流してください。眼に入った場合は速やかに多量の水で洗い、医師の診察を受けてください。呼吸困難の場合は、換気し、新鮮空気を取り入れてください。衣類は再使用する前に十分に洗濯してください。

### 清掃

材料が硬化する前に、道具、及び、装置を水で洗浄してください。

## 出荷ラベル記載事項

- ・ 該当する場合は修正を加えて、米国仕様番号を記載
- ・ 成分表示
- ・ 該当する場合、型式
- ・ 製造業者名
- ・ 製造年月日
- ・ バッチ名
- ・ ロットの番号
- ・ 使用法
- ・ 法によって義務づけられている警告、または、事前注意事項

しっかりと閉まる容器に保存すること。

内服用ではありません。

詳しくは化学物質等安全データシート(MSDS)をご覧ください。

子供の手の届かない所に保管して下さい。

工業用のみです。



## ダイナテック株式会社

〒738-0204 広島県廿日市市河津原65-13

Tel:082-920-4038 Fax:082-920-4039

www.dynatechno.com